



3-858-656-05 (1)

基本

応用

編集

設置と準備

その他

ビデオカセット レコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

VHS Hi-Fi

SLV-FT10

© 1997 by Sony Corporation

SONY SLV-FT10 (J) 3-858-656-05 (1)

必ずお読みください

箱を開けたら

「設置と準備 (21ページ)」を行ってからビデオを使いください。

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機やテープなどを使用中、万一これらの不具合により録画・録音されなかつた場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

箱を開けたら

「設置と準備 (21ページ)」を行ってください。



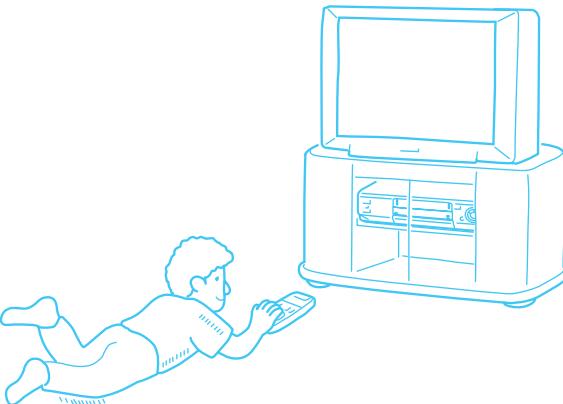
終わったら

ビデオをお楽しみください。

「ビデオを見る」 4ページ

「録画する」 5ページ

「予約する」 6ページ



💡は知っていると便利な情報のマークです。

目次

基本 ここだけ 読んでも 使えます

ビデオを見る	4
録画する	5
予約する	6

応用

再生	
音声を切り換える	8
CMを飛ばす	8
速さを変えて見る	9
見たい場面を探す	10
画面表示やテープ残量表示を見る	10
番組を頭出しする	11
録画・予約	
予約を確認する・変更する・取り消す	12
時間を決めて録画をとめる	
(クイックタイマー)	14
画質調節・設定	
画像と音声を調整する(トラッキング)	15
お買い上げ時の設定を変える(メニュー)	16

編集

ダビングする	18
好きな場面だけ編集する	20

設置と準備

設置と準備の進めかた	21
準備1:付属品を確かめる	21
準備2:アンテナとテレビをつなぐ	22

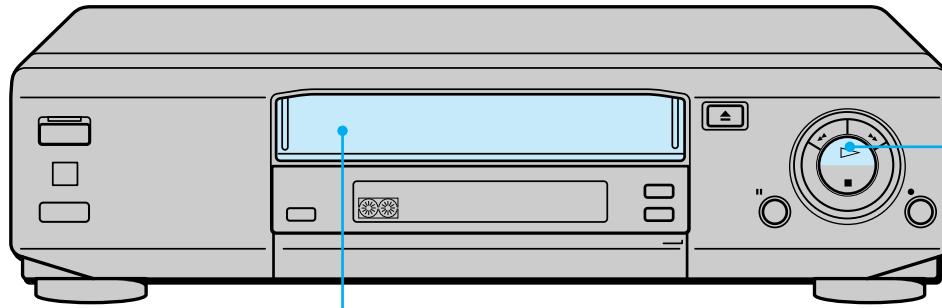
準備3:リモコンを準備する	26
準備4:かんたん設定	27
メニューで時刻を合わせる	28
メニューでチャンネルを合わせる	29
チャンネル設定を変える	
(手動チャンネル合わせ)	30
受信状態を微調整する	33
リモコンで各社のテレビを操作する	34

その他

使えるテープと再生・録画方式について	35
故障かな?と思ったら	36
ヘッドのお手入れ - きれいな画像にするために	38
保証書とアフターサービス	38
主な仕様	39
各部のなまえ	40
用語解説	43
索引	裏表紙

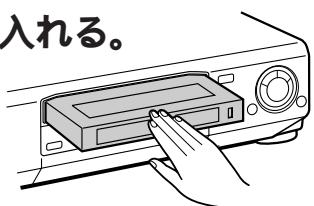
ビデオを見る

1 テレビの電源を入れて、
テレビの入力を「ビデオ」
に切り換える。



2 カセットを入れる。

電源が自動的に
入ります。



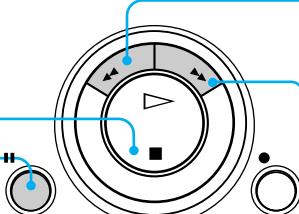
3 再生▷ボタンを押す。



こんなときは

再生を止めるときに押す

再生を一時停止するときに押す
もう一度押すか5分以上たつと、
再生に戻ります。



巻き戻すときは
停止中に◀◀巻戻しボタンを押す。
巻き戻し中にもう一度押しつづけると、
その間画像が見られます。

早送りするときは
停止中に▶▶早送りボタンを押す。
早送り中にもう一度押しつづけると、
その間画像が見られます。

△注意

小さなお子様がカセット挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがをすることがあります。

ご注意

- カセット挿入口にVHSカセット以外のものを入れないでください。故障の原因になります。



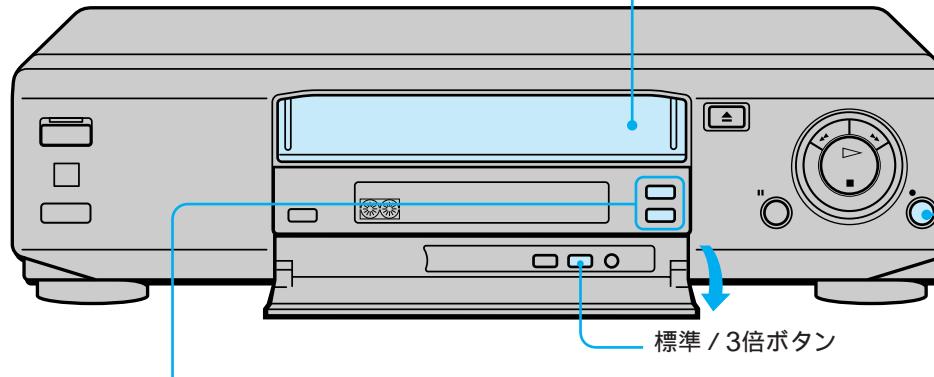
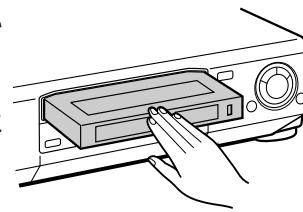
- ツメの折れたカセットを入れると自動的に再生が始まります。

録画する

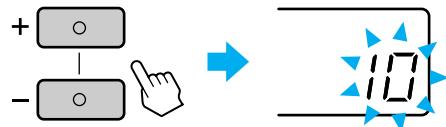
1 テレビの電源を入れて、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 カセットを入れる。

電源が自動的に
入ります。



3 録画するチャンネルを選ぶ。



4 録画ボタンを押す。

テレビの電源を切っても、正しく録画で
きます。



1本のカセットに長時間録画するとき

手順4の前に、標準 / 3倍ボタンを押して表示窓に「3倍」を出します。「標準」より3倍長く録画できます。画質は「標準」の方が優れています。

ご注意

- ・録画一時停止が5分以上続くと自動的に停止します。
- ・録画するチャンネルを選ぶ場合は、チャンネル+ / - ボタンを押してください。リモコンの数字ボタン(1~12)はテレビチャンネル選択専用です。

裏番組を見るとき

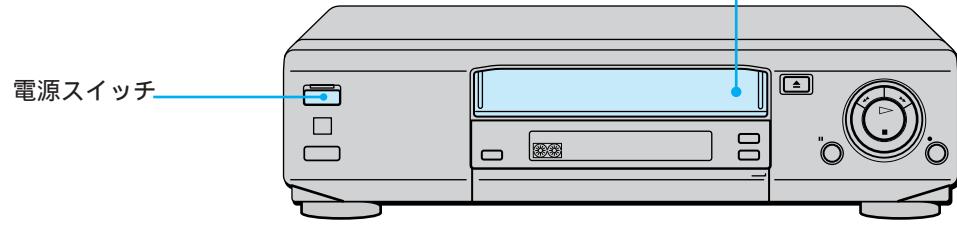
テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。



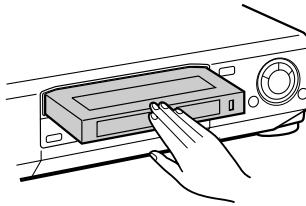
- ・録画を止めたいときは、停止■ボタンを押します。
- ・入力端子につないだ機器からの画像を録画するときは、入力切換ボタンまたはチャンネル+ / - ボタンで「L」を選びます。

予約する

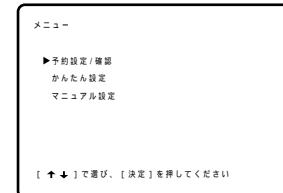
1 テレビの電源を入れて、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。



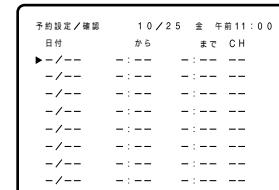
2 カセットを入れる。
電源が自動的に入ります。



3 メニュー / 予約ボタンを押す。
メニューが出ます。



4 ↑ / ↓で「予約設定 / 確認」を
選び、決定ボタンを押す。



予約した後に本機を使うとき

電源スイッチを押して本体表示窓の「予約」を消します。使い終わったあとは、予約用のテープを入れて予約開始時刻になる前に電源を切り、本体表示窓に「予約」を点灯させてください。

今から録画するとき

手順5で①、②をとばし③で終了時刻だけを決めます。



- 予約設定を途中でやめるときはメニュー／予約ボタンを押してください。
- 予約録画を実行中にやめるときは、停止■ボタンを押してください。
- 毎日または毎週同じ番組を予約するときは、日付を設定するときに↓を押して合わせます。次のように変わります。

今日(例2/2) 每日 每週月～土 每週月～金

1か月先の日(3/1) 每週日 毎週土

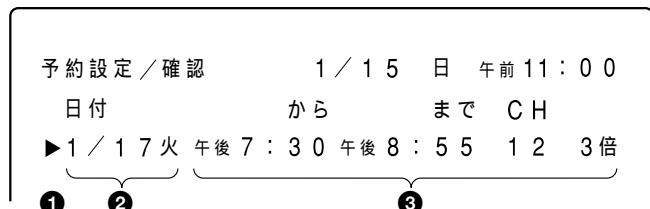
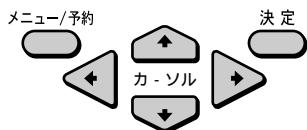
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。

5

リモコンの↑↓↔ボタン、決定ボタンを使って予約する。

1か月先までの番組を8つ予約できます。録画時間は1分単位で予約できます。

下の表示は17日(火)の午後7:30から午後8:55まで、12チャンネルを予約するときの例です。

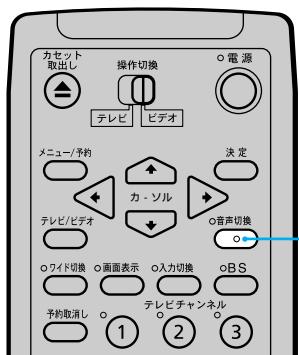


長時間録画のときは
「3倍」にしてください。

- ↑/↓で予約を入れる 行を選び、→を押す。
 - ↑/↓で予約したい日付に合わせ、→を押す。
 - 同様にして各項目の内容を決める。
 - 決定ボタンを押す。
 - 電源を切る。
本体表示窓に「予約」が点灯して予約待機(予約録画待ち)になります。
- 間違えた場合は、←で前の項目に戻れます。
 - 続けて予約するときは、手順①～③を繰り返します。

音声を切り換える

二か国語放送を録画したテープを再生すると、主音声と副音声が同時に聞こえます。聞きたい音声に切り換えてください。ステレオ放送を録画したテープは、自動的にステレオで聞こえます。



音声切換ボタン

音声切換ボタンを押す。
ボタンを押すたびに、聞こえる音声が切り
換わります。



画面に出る表示	再生時に聞こえる音声	
	二か国語放送	ステレオ放送
ステレオ*	主音声と副音声の混合	ステレオ
主 / 左*	主音声	左チャンネル
副 / 右*	副音声	右チャンネル
表示なし	主音声	モノラル

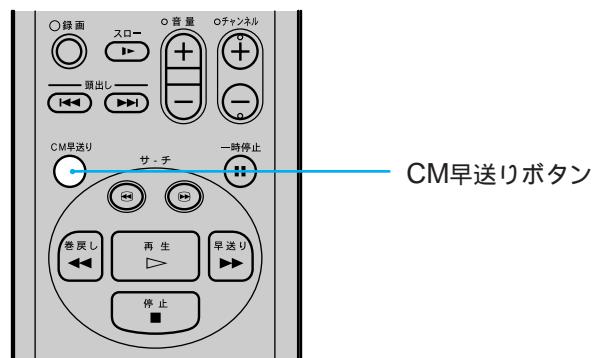
* 本体表示窓にステレオ / 二重音声表示が出る。

ご注意

- 音声切換ボタンは、次のとき働きません。
 - モノラルビデオで録画したテープを再生したとき（常にモノラル）
 - ステレオ放送を受信しているとき
 - メニューで「音声ミックス」を「入」にしたとき（17ページ）
- アンテナ線だけでテレビにつないだときは、音声は常にモノラルで聞こえます。

CMを飛ばす

30秒再生しながら早送りし、自動的にふつうの再生に戻ります。音声は出ません。



CM早送りボタン

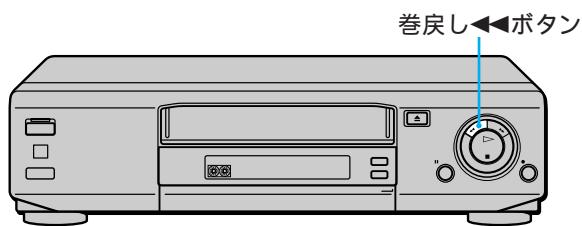
コマーシャルになったらCM早送り
ボタンを押す。

続けて押すと押すたびに30秒ずつ、最長2
分間（4回押した分）まで再生しながら早送
りします。

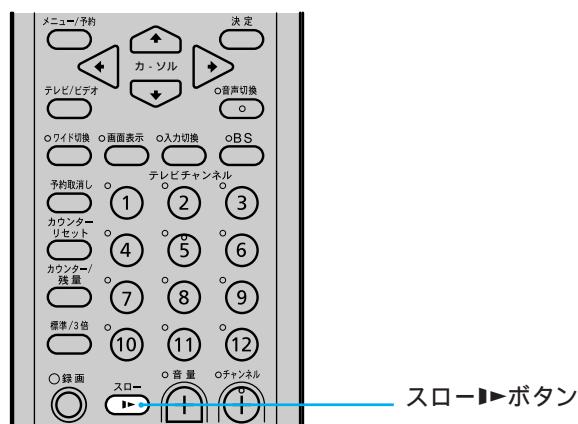


速さを変えて見る

応用



- スローで見ているときに、5分以上たつと、自動的にふつうの再生になります。
- 本体の巻戻し<<ボタンを押しながら再生ボタンを押すと、テープの頭まで巻き戻り、自動的に再生が始まります(オートプレイ)。



スローで見る

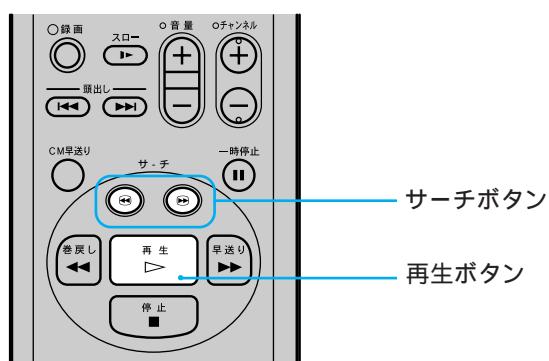
音声は出ません。

再生中にリモコンのスロー▶▶ボタンを押す。



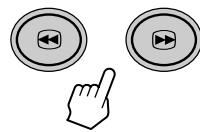
見たい場面を探す

画像を見ながら早送りや巻き戻しできます。音声は出ません。



再生中または再生一時停止中にサーチボタンを押す。

サ・チ



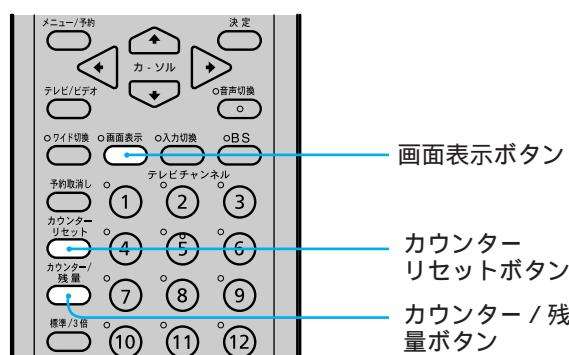
押している間、早送り再生、巻戻し再生の画像が見られます。見たい場面になったら再生ボタンを押す。



- 再生中に本体の早送り▶▶ボタン(巻戻し◀◀ボタン)を押すと、押している間早送り再生(巻き戻し再生)になります。

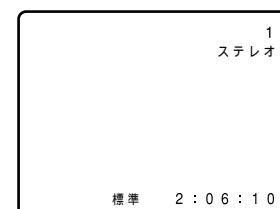
画面表示や テープ残量表示を見る

テープカウンターおよびテープ残量表示をテレビ画面でも見ることができます。テープ残量表示はテープの残りを知る目安としてお使いください。



画面表示ボタンを押す。

テープカウンターが出ます。もう1度押すと元に戻ります。



る

番組を頭出しする

応用

テープカウンターを「0:00:00」に戻すには

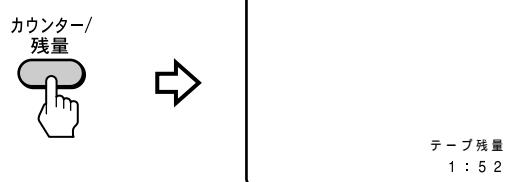
カウンターリセットボタンを押します。

テープを入れ換えたときも「0:00:00」になります。

テープ残量を時間表示にするには

テープカウンターが出ているときに、カウンター／残量ボタンを押します。

もう一度押すとカウンター表示に戻ります。



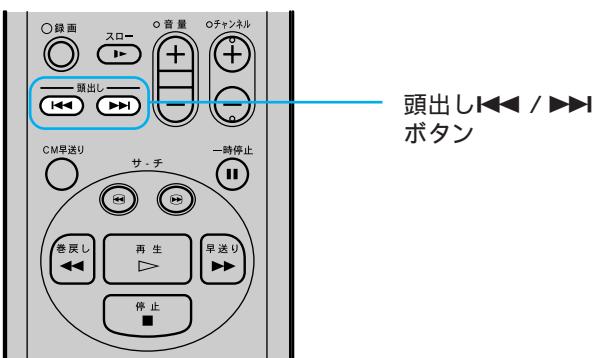
ご注意

- テープ残量表示はVHS-Cカセットアダプターを使用した場合、正しく表示されません。



- 「再生」や「早送り」など操作時に自動的に出てくる走行表示を消したいときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「切」にしてください。(17ページ)
- テープ残量を正しく表示するには、あらかじめメニューの「テープ残量切りかえ」(17ページ)で、テープの長さを選んでください。

いくつかの番組を1本のテープに録画したときは、各番組の頭出しができます。



頭出し◀◀ / ▶▶ボタンを押す。

▶▶で次の番組を、◀◀で前の番組を頭出します。

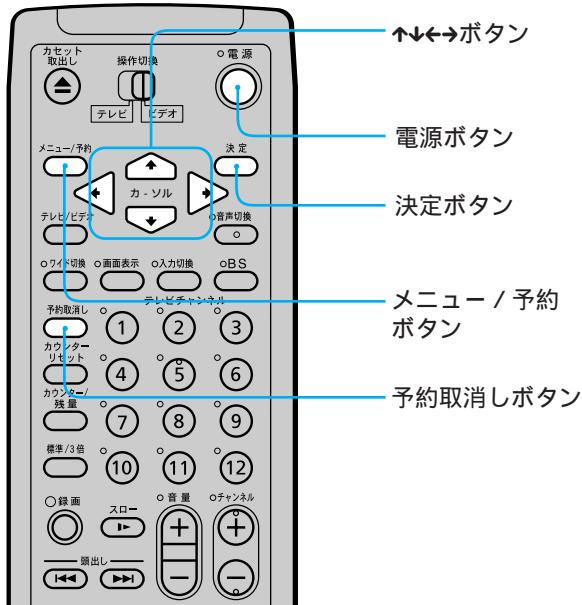


前の番組 今の番組 次の番組



- 頭出し信号は次のときに行きます。
 - 録画ボタンを押したとき
 - 録画一時停止中にチャンネルを変えて再び録画を始めたとき
 - 予約録画が始まったとき
- 「頭出し」表示が画面に出ないときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「入」にしてください。(17ページ)

予約を確認する・変更する・取り消す



4

↑ / ↓で「予約設定 / 確認」を選び、
決定ボタンを押す。
予約内容を確認できます。

予約設定 / 確認		1 / 15	日	午前 11:00
日付	から	まで	CH	
▶ 1 / 17	火曜後	7:30 午後	8:55	12 3倍
-/-	-/-	-/-	-/-	-/-
-/-	-/-	-/-	-/-	-/-
-/-	-/-	-/-	-/-	-/-
-/-	-/-	-/-	-/-	-/-
-/-	-/-	-/-	-/-	-/-
-/-	-/-	-/-	-/-	-/-
-/-	-/-	-/-	-/-	-/-

5

決定ボタンを押す。

6

電源を切る。
予約待機(予約録画待ち)に戻ります。

予約を確認する

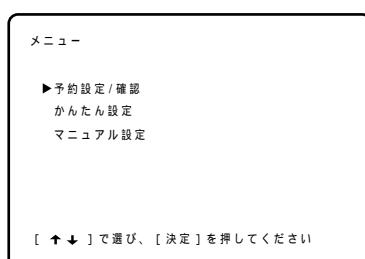
テレビ画面を使って予約を確認します。

1 テレビの電源を入れて、テレビを
「ビデオ」の入力に切り換える。

2 電源を入れる。
予約待機(予約録画待ち)が解除されます。



3 メニュー / 予約ボタンを押す。
メニューが出ます。



予約を変更する

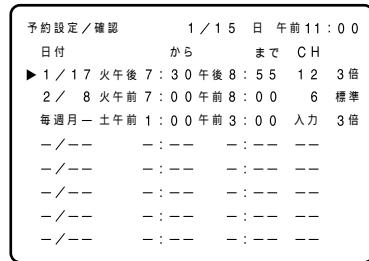
テレビ画面を使って予約を変更します。

1 テレビの電源を入れて、テレビを
「ビデオ」の入力に切り換える。

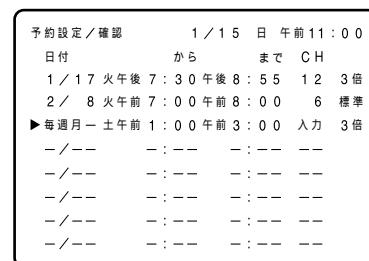
2 電源を入れる。
予約待機(予約録画待ち)が解除されます。

3 メニュー / 予約ボタンを押す。
メニューが出ます。

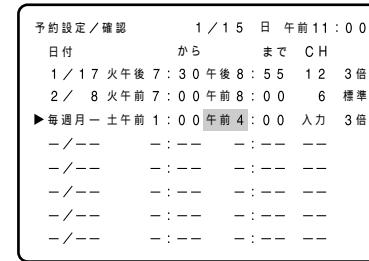
- 4** ↑ / ↓で「予約設定／確認」を選び、決定ボタンを押す。
予約内容が出ます。



- 5** ↑ / ↓で変更する予約内容を選ぶ。



- 6** ← / →で変えたい項目を選び、↑ / ↓で変更する。
続けて別の予約を変更するときは手順5と6を行ってください。



- 7** 決定ボタンを押す。

- 8** 電源を切る。
予約待機(予約録画待ち)に戻ります。

予約を取り消す

テレビ画面を使って予約を取り消します。

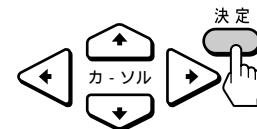
- 1** テレビの電源を入れて、テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。

- 2** 電源を入れる。
予約待機(予約録画待ち)が解除されます。

- 3** メニュー / 予約ボタンを押す。
メニューが出ます。



- 4** ↑ / ↓で「予約設定／確認」を選び、決定ボタンを押す。
予約内容が出ます。



- 5** ↑ / ↓で取り消したい内容を選び、予約取消しボタンを押す。
予約が取り消されます。続けて別の予約を取り消すときは手順5を繰り返します。

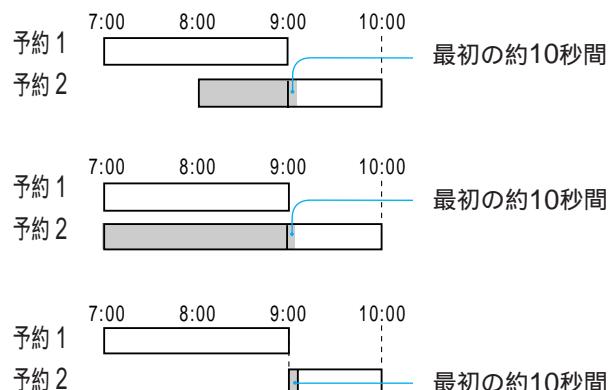


- 6** 決定ボタンを押す。

予約を確認する・変更する・取り消す(つづき)

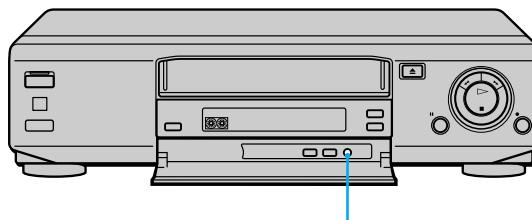
ご注意

- 予約が重なったときは、は録画しません。



時間を決めて録画をとめる(クイックタイマー)

録画中に、急用で出かけることになったり寝くなったりしたときは、自動的に電源が切れる時間を決められます。



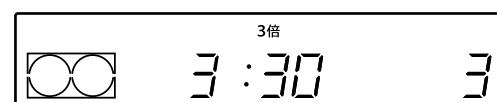
クイックタイマー ボタン

録画中にクイックタイマー ボタンを繰り返し押して、録画をとめる時間を選ぶ。

押すたびに「11:00」まで30分単位で変わります。「0:00」のまま約30秒たつと電源が切れます。指定した時間がたつと自動的に録画が止まり、電源が切れます。



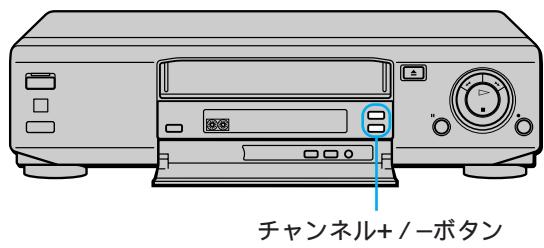
クイック
タイマー



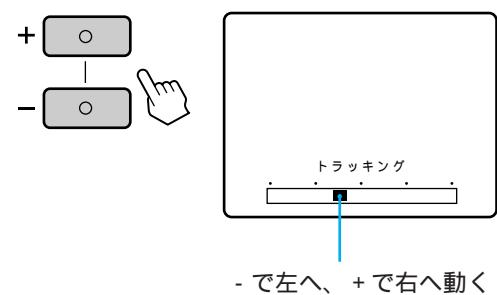
- 途中で時間を変えるときは、クイックタイマー ボタンを繰り返し押します。
- クイックタイマー ボタンを押してから、録画を始めることもできます。
 - クイックタイマー ボタンを押す。
 - 本体のチャンネル+/-ボタンを押して、チャンネルを選ぶ。
 - クイックタイマー ボタンを繰り返し押して、録画をとめる時間を選ぶ。
録画が始まります。
- クイックタイマーを途中で止めたいときは、停止■ボタンを押します。

画像と音声を調整する(トラッキング)

再生画像が乱れたり雑音が出るときは、手動でトラッキングを調整してください。通常はトラッキング自動調整が働いて、きれいな画像で見ることができます。



再生中にチャンネル+ / - ボタンを押して調整する。

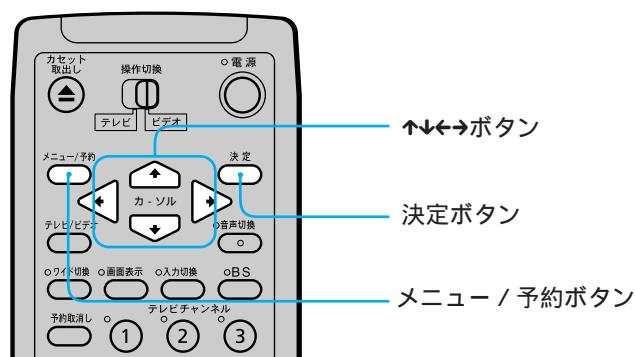


ご注意

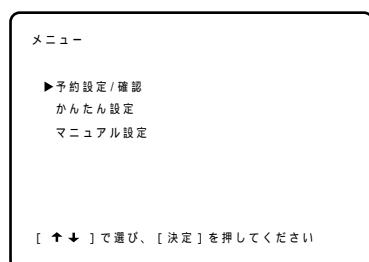
- 他のビデオで録画したカセットや録画状態の悪いカセットでは、チラつきが充分に消えないことがあります。
- ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
- スローのチラつきは、スロー再生中に調整してください。
- 再生一時停止中の縦ゆれは、チャンネル+ / - ボタンを押して調整してください。

お買い上げ時の設定を変える(メニュー)

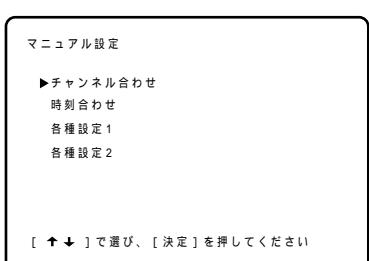
画面表示やアンテナ切り換えなどを、メニューの「各種設定1・2」画面で設定できます。通常は、お買い上げ時の設定で使えますが、編集時など必要に応じて設定を変えてください。



- 1 メニュー／予約ボタンを押す。
メニューが出ます。

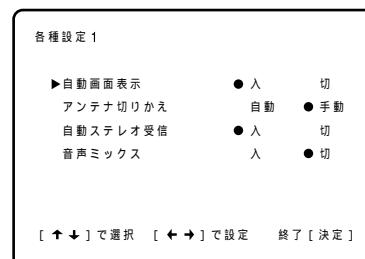


- 2 ↑/↓で「マニュアル設定」を選び、
決定ボタンを押す。

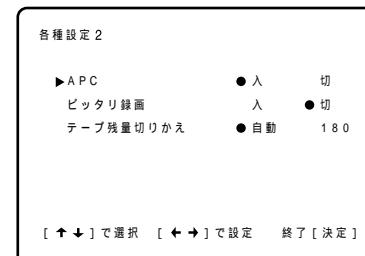


- 3 ↑/↓で「各種設定1」または「各種設定2」を選び、決定ボタンを押す。

例)「各種設定1」を選んだ場合



例)「各種設定2」を選んだ場合



- 4 ↑/↓で項目を選び、←/→で設定する。
各項目の内容は次の表をご覧ください。

- 5 決定ボタンを押す。
メニューが消えます。



- 手順5でメニュー／予約ボタンを押しても、設定が変わり、メニューが消えます。

各項目の内容

がお買い上げ時の設定です。

「各種設定1」

自動画面表示

- | | |
|---|--|
| 入 | 「再生」などの走行表示を確認したいとき。
走行表示が約3秒間出て消えます。 |
| 切 | 編集時、走行表示が他機で録画されないようにするとき。
お知らせガイドや走行表示は出ません。 |

アンテナ切りかえ

- | | |
|----|---|
| 自動 | アンテナ線だけでテレビとつないだとき。
テレビを、ビデオ用のチャンネル(1または2チャンネル)にするとビデオを見るることができます。 |
| 手動 | 映像・音声コードでテレビとつないだとき。
テレビの入力を「ビデオ」に切り換えると、ビデオを見ることができます。 |

自動ステレオ受信

- | | |
|---|--|
| 入 | 通常はこの位置にしてください。
ステレオ放送がステレオで聞けます。 |
| 切 | ステレオ放送の雑音が多く聞きづらいとき。
ただし音声はモノラルになります。 |

音声ミックス

- | | |
|---|--|
| 入 | アフレコしたテープを再生するとき。
元の音声(ハイファイ音声)とアフレコした音声(ノーマル音声)を同時に聞けます。
音声切換ボタンは働きません。 |
| 切 | 通常はこの位置にしてください。
音声切換ボタンで聞きたい音声を選べます。 |

「各種設定2」

APC*

- | | |
|---|--|
| 入 | 通常はこの位置にしてください。テープとヘッドの状態を自動的に判断して最適な画質で再生・録画**します。レンタルビデオや市販のビデオなどもきれいに見ることができます。 |
| 切 | APCは働きません。 |

* Adaptive Picture Control(アダプティブ・ピクチャー・コントロール)の略です。

** 録画一時停止中に本体表示窓のAPC表示が点滅するときは、一時停止中に録画●ボタンを押してAPC表示を点灯させてから録画を始めてください。点滅した状態で録画を始めても、APCは働きません。

ピッタリ録画

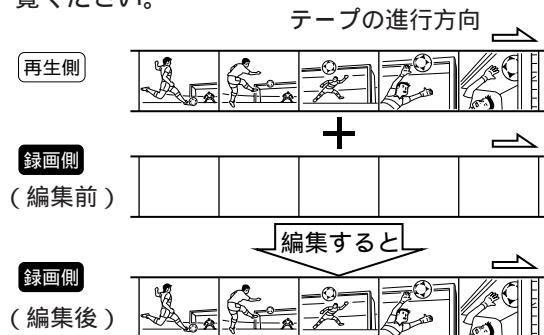
- | | |
|---|--|
| 入 | 録画時間モード(標準/3倍)を標準にして予約録画するとき、テープ残量が録画時間よりも短いと、録画時間モードが自動的に3倍になります。 |
| 切 | 常に選んだ録画時間モードで録画します。 |

テープ残量切りかえ

- | | |
|-----|---|
| 自動 | 通常はこの位置にしてください。テープの長さを自動的に判断して、残量を表示できます。 |
| 180 | 140分テープまたは180分テープを使うとき。 |

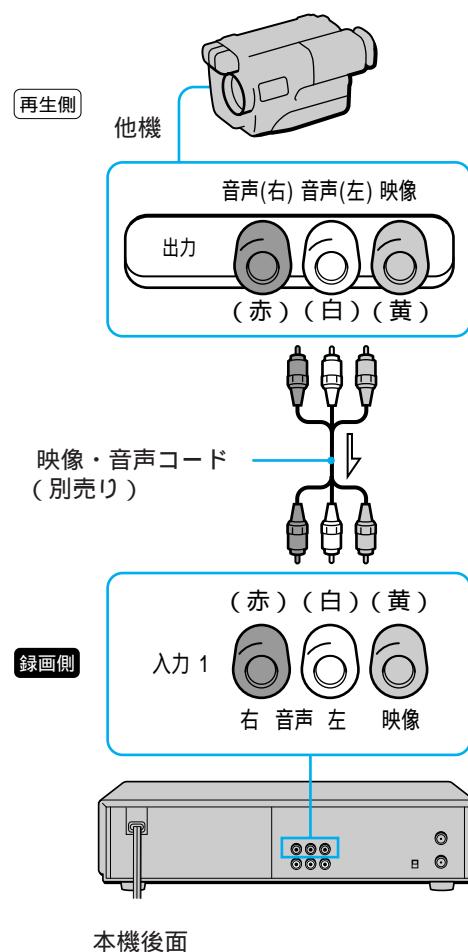
ダビングする

テープの内容をそのまま別のテープに録画します。
お手持ちのビデオデッキの取扱説明書もあわせてご覧ください。



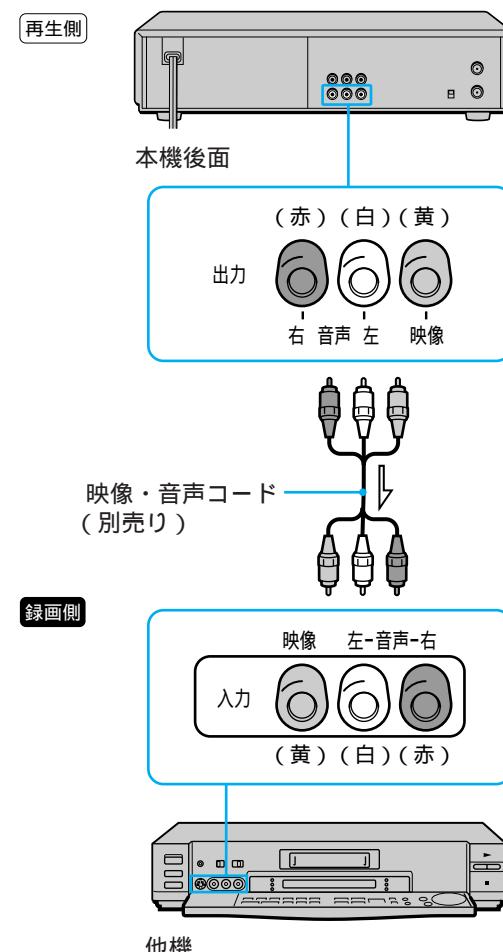
接続

本機で録画するとき



本機背面

本機で再生するとき



ご注意

- 本機が録画機になる接続と再生機になる接続を同時にしないでください。ブーンという音が出ることがあります。

準備

再生側のデッキを準備する

- ・再生用カセットを入れる。
- ・エディットスイッチがある場合は、「入」にする。
- ・画面表示ボタンを押して、画面表示を消す。
- ・二か国語放送のテープを再生するときは、音声切換ボタン(8ページ)を押して、記録したい音声を選ぶ。(音声切換ボタンが再生側の機器に無いときは、この手順をとばします。)

録画側のデッキを準備する

- ・誤消去防止状態になっていない、録画用カセットを入れる。
- ・エディットスイッチがある場合は、「入」にする。
- ・外部入力にする。(本機が録画側のときは、入力切換ボタンまたはチャンネル+/-ボタンを押して、表示窓に「L」を出します。)

L

- ・録画時間を選ぶ。(本機が録画側の場合は、標準/3倍ボタンを押して選びます。)



- ・エディットスイッチは、編集が終わったあと「切」に戻してください。

操作

1

録画側 録画一時停止にする。

2

再生側 再生一時停止にする。

3

録画側 両方の一時停止を解除する。

再生側 録画が始まります。

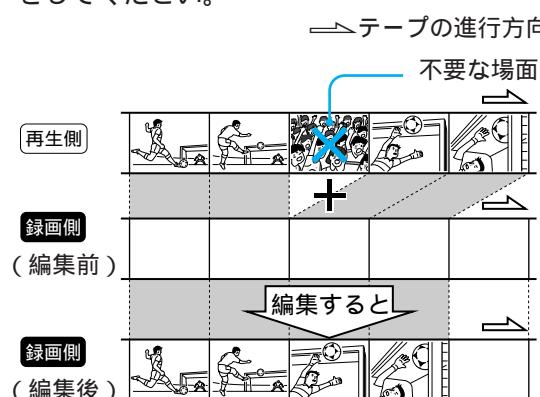
4

録画側 録画が終わったら、両方の停止ボタンを押す。

好きな場面だけ編集する

好きな場面だけをつないで、別のテープに録画します。

「ダビングする」(18ページ)の「接続」と「準備」をしてください。



- 1** **[録画側]** 録画一時停止にする。
- 2** **[再生側]** 再生一時停止にする。
- 3** **[録画側]** 両方の一時停止を解除する。
[再生側] 録画が始めます。
- 4** **[録画側]** 画像を見ながら、不要な場面で録画一時停止にする。
- 5** **[再生側]** 次に録画したい場面の直前で再生一時停止にする。
- 6** **[録画側]** 手順3~5を繰り返す。
[再生側]
- 7** **[録画側]** 録画が終わったら、両方の停止ボタンを押す。
[再生側]

ご注意

- ・編集したテープを再生すると、場面のつなぎ目で画像が乱れことがあります。

設置と準備の進めかた

表の矢印にしたがって、設置と準備を進めます。

1：付属品を確かめる

21ページ

2：アンテナとテレビをつなぐ

22ページ

3：リモコンを準備する

26ページ

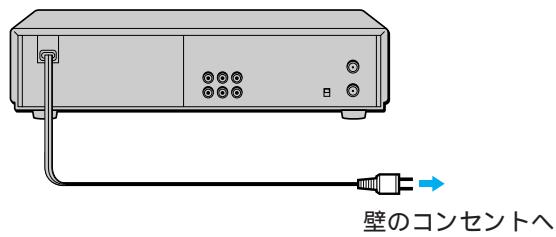
4：かんたん設定

27ページ

以上で設置と準備は終わりです。

電源コードをコンセントにつなぐ

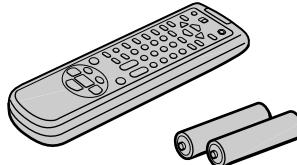
電源コードはすべての接続が終わってからつなぐ
でください。



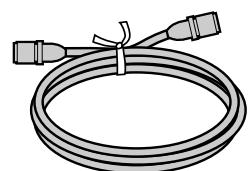
準備1： 付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。()内のページで詳しく説明しています。

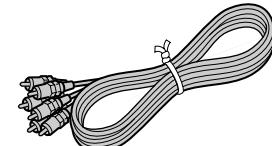
リモコン(1個)と単3形乾電池(2個)(26ページ)



F型コネクター付き同軸ケーブル(1本)
(22、23ページ)



映像・音声コード(1本)(24ページ)



編集

設置と準備

(各1部)

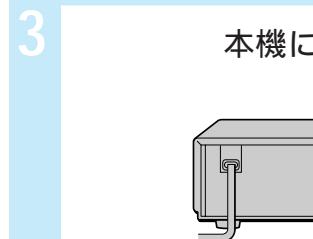
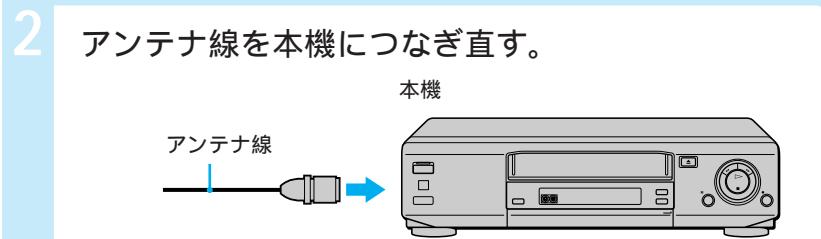
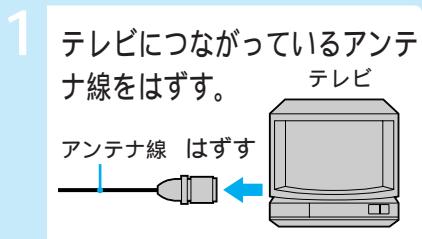
取扱説明書
安全のために
「必ずお読みください」
ソニーご相談窓口のご案内
保証書

準備2：アンテナとテレビをつなぐ

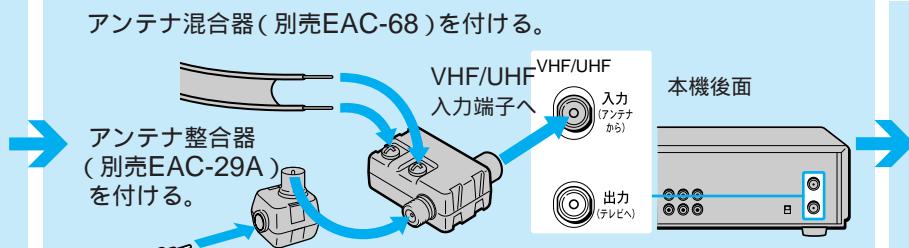
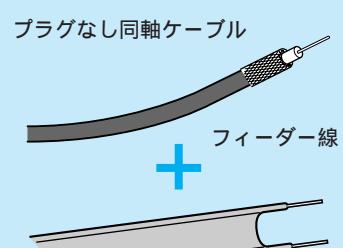
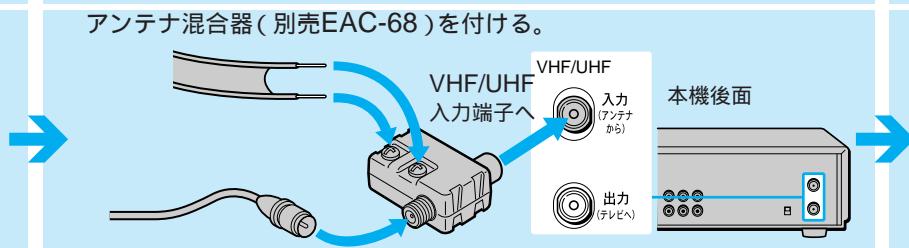
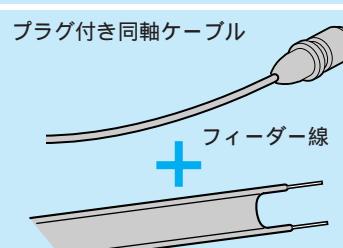
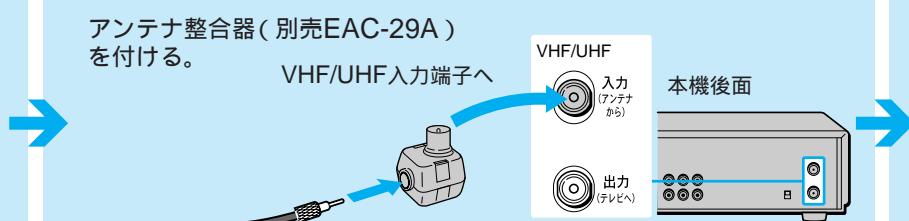
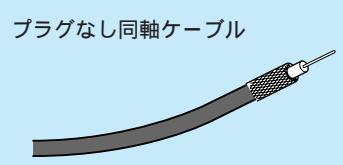
テレビにつながっているアンテナ線をはずして、本機につなぎ直します。

次に、付属の同軸ケーブルを使って、本機とテレビをつなぎます。

テレビの端子やアンテナ線の形に合わせて、つなぎかたを選んでください。



テレビからはずしたアンテナ線に合うつなぎかたをする



ご注意

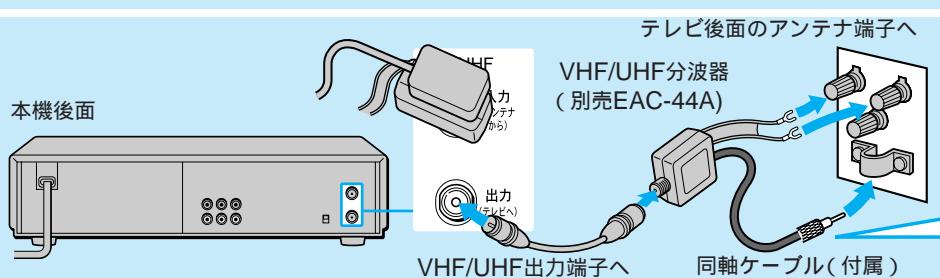
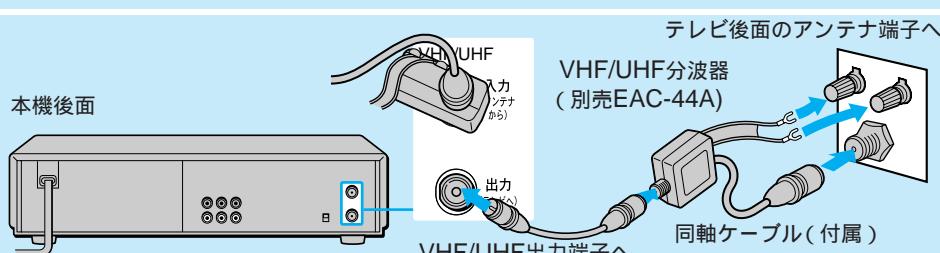
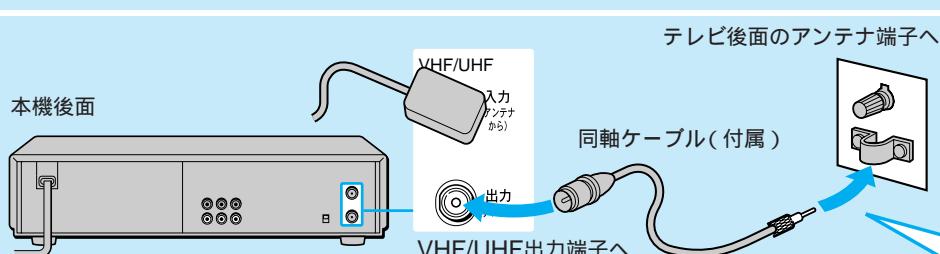
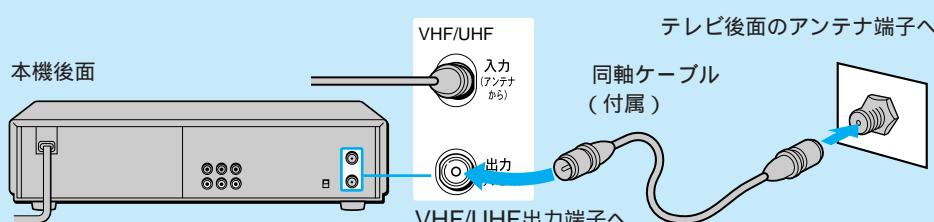
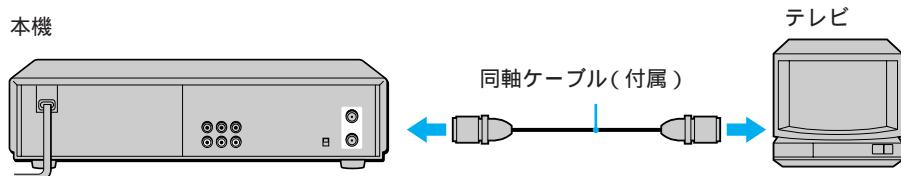
画像の乱れを防ぐために

- 本機の上にテレビを直接置かないでください。
- アンテナ線はなるべく短くしてください。
- アンテナ線は本機から離してください。

- ・ テレビに映像・音声入力端子がないときは、UHF放送だけの地域でもテレビのVHF端子と本機のVHF/UHF出力端子をつないでください。つながないとビデオ画像を見ることができません。
- ・ アンテナ整合器で、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子を接続しないでください。

3

本機にテレビをつなぐ。



テレビ背面のアンテナ端子がネジ式のとき

1 プラグを切り取る。

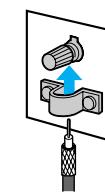


2 切り取ったケーブルの芯線とアミ線を出す。

芯線とアミ線の寸法は、アンテナ端子の形に合わせる。



3 アンテナ端子に巻き付ける。



- 次のときは別売りのアンテナブースターを、アンテナと本機の間につないでください。
 - 電波が弱いために画面がチラチラしたり、斜めじまが入るとき
 - 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

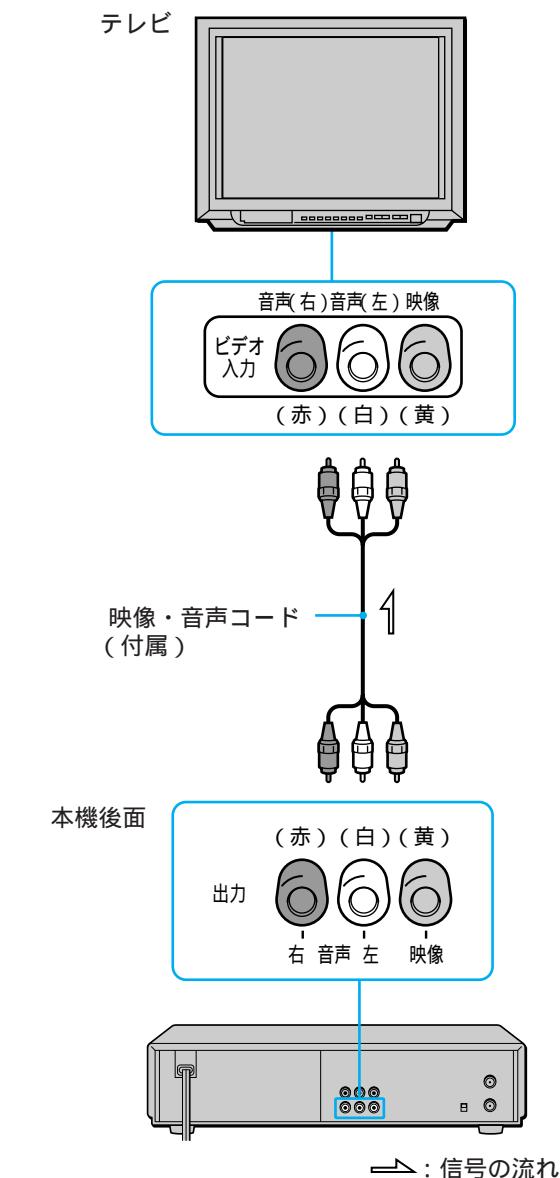
次のページにつづく

23

準備2：アンテナとテレビをつなぐ(つづき)

映像・音声入力端子のあるテレビをつなぐとき

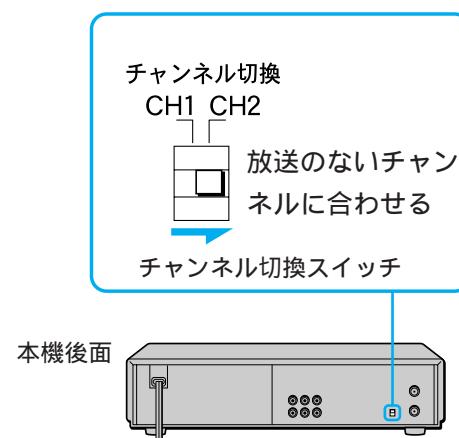
本機とテレビを付属の映像・音声コードでつなぎます。アンテナ線だけの接続よりきれいな画像とステレオ音声が楽しめます。ビデオを見るときは、テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。



- メニューの「各種設定1」で「アンテナ切りかえ」が「手動」になっていることを確認してください(17ページ)。

映像・音声入力端子のないテレビをつなぐとき

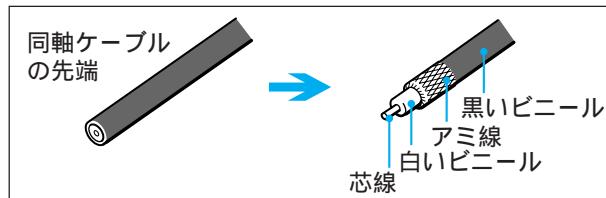
チャンネル切換スイッチを、放送のないチャンネル(1または2チャンネル)に合わせます。ビデオを見るときは、テレビのチャンネルを1または2チャンネルにしてください。



- メニューの「各種設定1」の「アンテナ切りかえ」を「自動」にしてください(17ページ)。
再生するときに、テレビ/ビデオボタンを押す必要がなく便利です。

プラグなし同軸ケーブルに整合器(別売)を付けるには

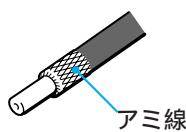
あらかじめ同軸ケーブルの先を加工します。



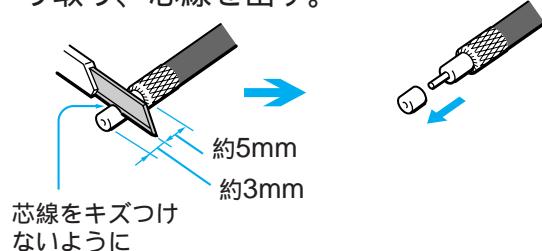
- 1 黒いビニールにだけすじを入れて切り取る。



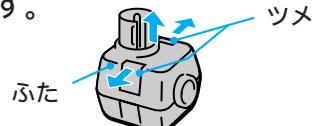
- 2 アミ線を折り返す。



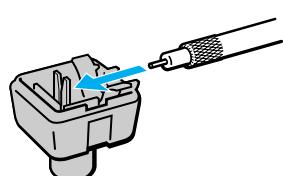
- 3 白いビニールにだけすじを入れて切り取り、芯線を出す。



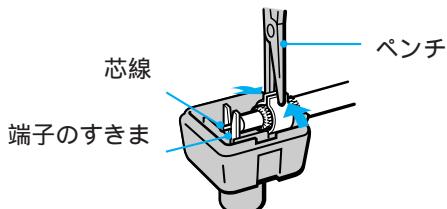
- 4 整合器の両側のツメを広げてふたをはずす。



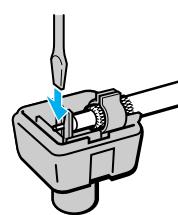
- 5 先まで差し込む。



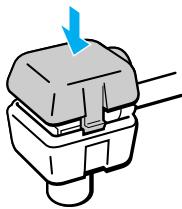
- 6 ペンチで端子のわきをしめつける。



- 7 マイナスドライバーなどで芯線を曲げておさえる。



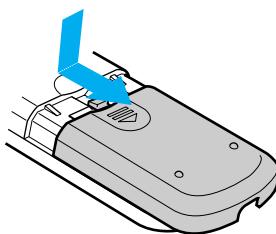
- 8 整合器のふたをはめる。



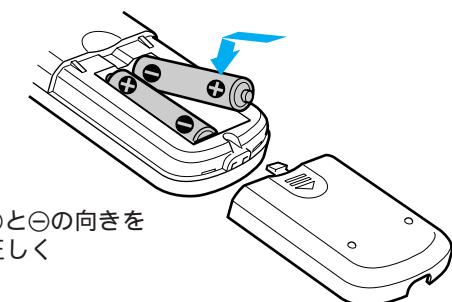
準備3：リモコンを準備する

準備4ではリモコンが必要です。リモコンの準備をします。

- 1 裏面のフタを開ける。



- 2 乾電池を入れる。



- ・本機のリモコンでお手持ちのテレビを操作できます。
(「リモコンで各社のテレビを操作する」34ページ)

ご注意

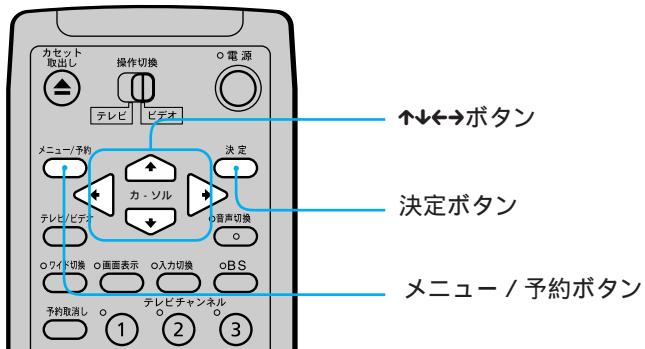
- ・乾電池の取り扱いについて
液漏れや破損を防ぐために、次のことをお守りください。
 - 新しいものと古いもの、または違う種類のものを混用しないでください。
 - 充電しないでください。
 - 長時間使わないときは、出しておいてください。
 - 万一、液漏れしたときは、よく拭き取ってから新しい電池に入れ換えてください。



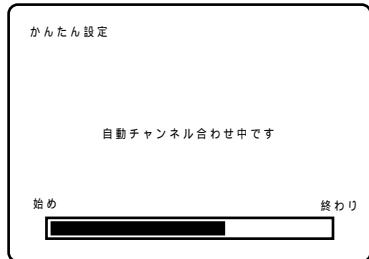
- ・乾電池の交換時期は約6か月です。

準備4：かんたん設定

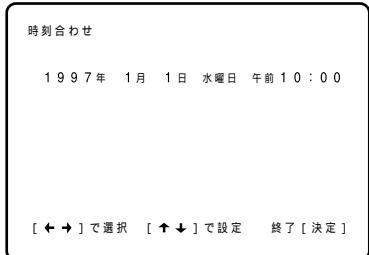
チャンネル合わせ、時計合わせが画面を見ながら簡単にできます。



- 1 テレビの電源を入れて、テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。
- 2 電源を入れる。
- 3 メニュー／予約ボタンを押す。
- 4 ↑／↓で「かんたん設定」を選び、決定ボタンを押す。
「自動チャンネル合わせ」が行われます。
「自動チャンネル合わせ」が終わると「時刻合わせ」の画面に移ります。



- 5 「時刻合わせ」を行う。



1 ← / →で年を選び、↑ / ↓で設定する。



2 同様に月、日、時を設定する。



3 分を設定したら、時報とともに決定ボタンを押す。

元の画面に戻ります。

設置と準備

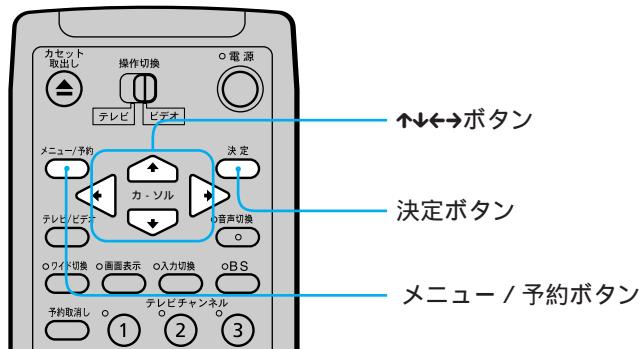


・「チャンネル合わせ」、「時刻合わせ」はそれぞれメニューの「マニュアル設定」でも設定できます。

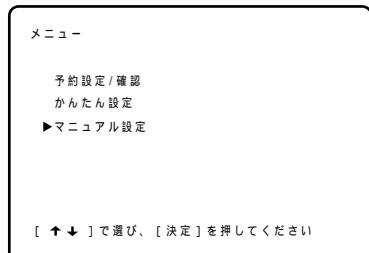
メニューで時刻を合わせる

時刻を合わせる

時刻合わせは、かんたん設定の他に「マニュアル設定」メニューでも合わせられます。

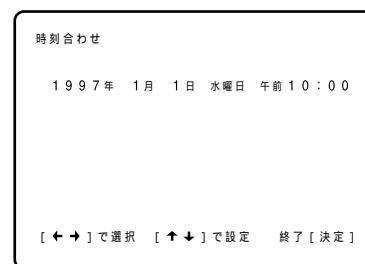


- 1 テレビの電源を入れて、テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。
アンテナ線だけでつないだときは、1または2チャンネルにします。
- 2 本機の電源ボタンを押す。
- 3 メニュー／予約ボタンを押す。
- 4 ↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。



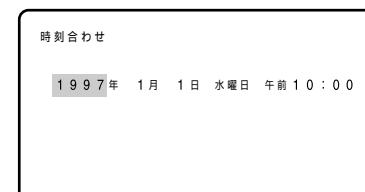
5

↑/↓で「時刻合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



6

←/→で年を選び、↑/↓で設定する。



7

同様に月、日、時を設定する。

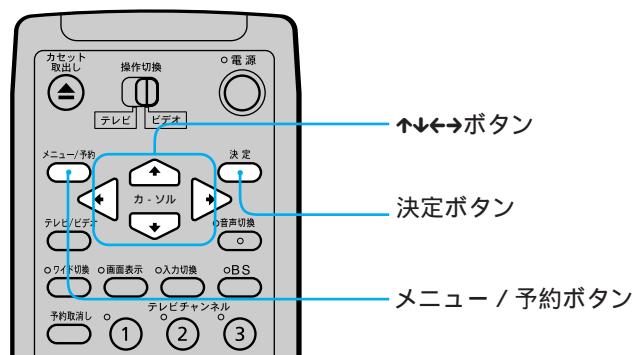


8

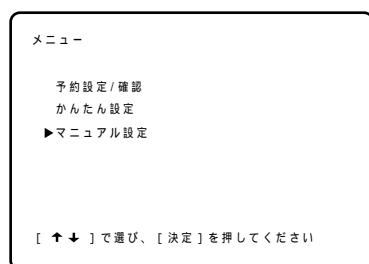
分を設定したら、時報と同時に決定ボタンを押す。
元の画面に戻ります。

メニューでチャンネルを合わせる

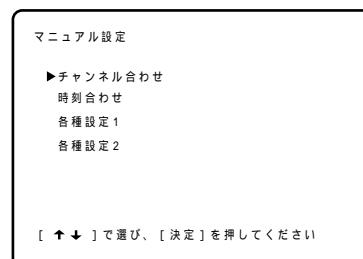
受信できるVHF放送とUHF放送を自動的にさがします。放送のある時間帯に行ってください。



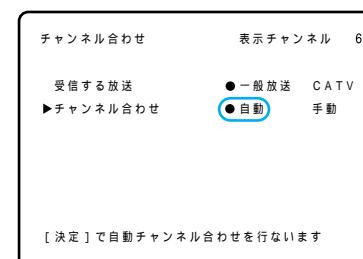
- 1 テレビの電源を入れて、テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。
アンテナ線だけでつないだときは、1または2チャンネルにします。
- 2 本機の電源ボタンを押す。
- 3 メニュー / 予約ボタンを押す。
- 4 ↑ / ↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。



- 5 ↑ / ↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



- 6 ↑ / ↓で「チャンネル合わせ」を選び、← / →で「自動」にし、決定ボタンを押す。
終わると、通常の画面に戻ります。



設置と準備

ご注意

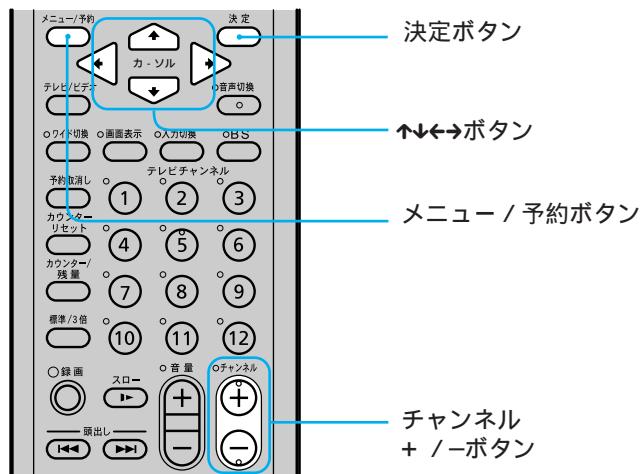
- 受信する放送でCATVを選んだ場合、チャンネル合わせは自動ではありません。

チャンネル設定を変える(手動チャンネル合わせ)

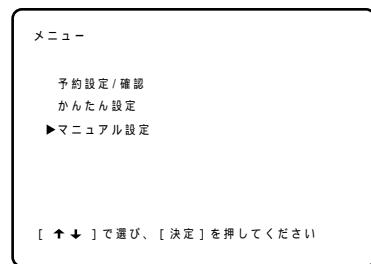
チャンネルの番号を変える

「準備4：かんたん設定」(27ページ)でチャンネルを自動的に合わせたときは、通常は手動で合わせ直す必要はありません。
ただし、次のような場合は、お好みに応じて手動でチャンネルを合わせてください。

- 熱海市にお住まいの方が、通常11チャンネルで放送されている静岡放送を、本機を6チャンネルに合わせたときに映したい場合
- VHF放送をUHFに変換している地域にお住まいの方が、50チャンネルに変換されたNHK教育テレビを、本機を3チャンネルに合わせたときに映したい場合



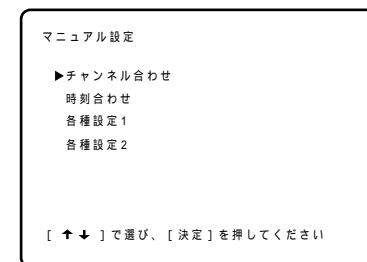
- 電源を入れ、テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。
- メニュー／予約ボタンを押す。
- ↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。



30

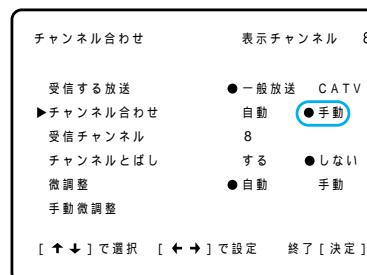
4

↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



5

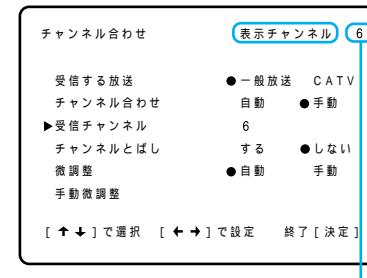
↑/↓でもう一度「チャンネル合わせ」を選び、←/→で「手動」にする。



6

チャンネル+/-ボタンで「表示チャンネル」を放送局を映したいチャンネルにする。

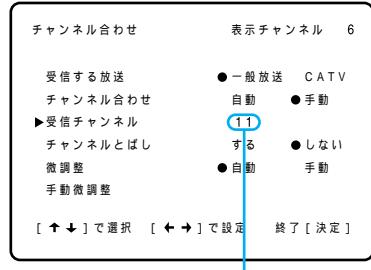
(熱海市の例)



ここでは「6」にする

7

↑ / ↓で「受信チャンネル」を選び、
← / →で映したい放送局の番号にする。



ここでは「11」にする

8

決定ボタンを押す。
メニューが消えます。
このままでは元のチャンネルでも放送が
映ってしまうので、続けて「放送のない
チャンネルをとばす」を行ってください。

放送のないチャンネルをとばす

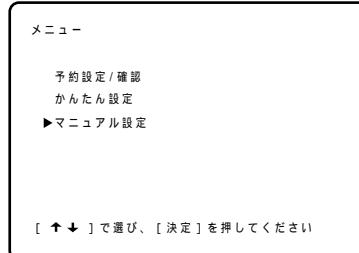
不要な放送局を映らないようにします。

1

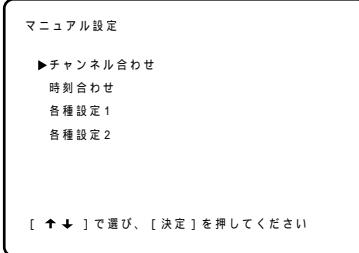
メニュー / 予約ボタンを押す。

2

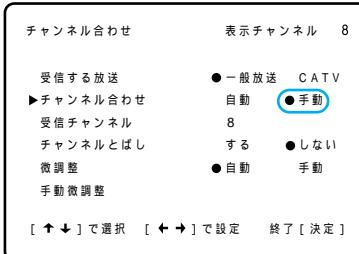
↑ / ↓で「マニュアル設定」を選び、
決定ボタンを押す。

**3**

↑ / ↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

**4**

↑ / ↓で「チャンネル合わせ」を選び、← / →で「手動」を選ぶ。

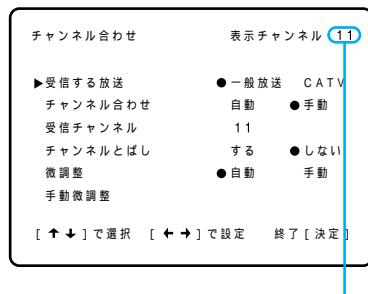


次のページにつづく

31

チャンネル設定を変える(手動チャンネル合わせ)(つづき)

- 5 チャンネル+ / - ボタンで「表示チャンネル」を消したい放送局が映っているチャンネルにする。



ここでは「11」にする

- 6 ↑ / ↓で「チャンネルとばし」を選び、← / →で「する」を選ぶ。
チャンネル+ / - ボタンを押しても、映らないようになります。



- 7 決定ボタンを押す。
メニューが消えます。

ケーブルテレビ (CATV) を受信する

受信するには、CATV局への加入手続きが必要です。CATV局から届くCATVチューナーの説明書もあわせてお読みください。なお、CATVは受信できない地域もあります。くわしくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。

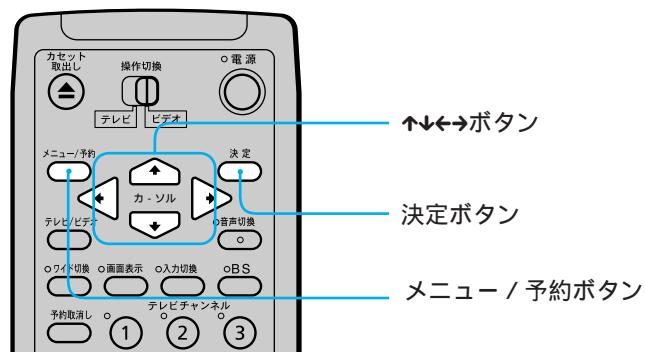
- 1 メニュー / 予約ボタンを押し、↑ / ↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 ↑ / ↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 ↑ / ↓で「受信する放送」を選び、← / →で「CATV」にする。
- 4 チャンネル+ / - ボタンで「表示チャンネル」を放送のない番号(例: 5など)にする。
- 5 ↑ / ↓で「受信チャンネル」を選び、← / →で希望のチャンネル(例: C30など)にする。(C13 ~ C63に対応: CATVチューナー搭載)
- 6 手順4 ~ 5を繰り返す。
- 7 決定ボタンを押す。

ご注意

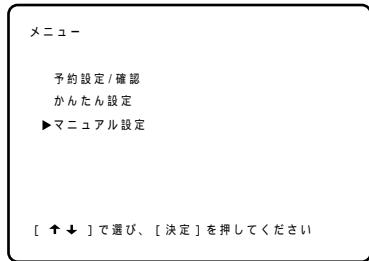
- 受信チャンネルがCATV局から案内されているチャンネルと異なる場合があります。

受信状態を微調整する

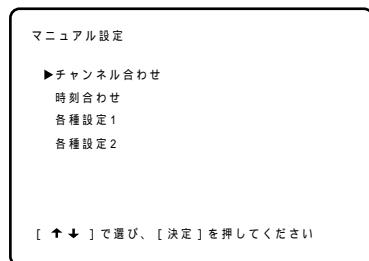
通常、テレビ放送は自動的に微調整されて、きれいな画像をお楽しみいただけます。それでもなお映りが悪く見づらいときは、手動で微調整してください。



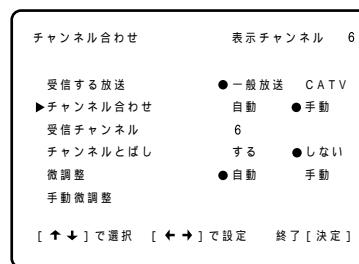
- 1 画像の見づらいチャンネルを見ているときに、メニュー／予約ボタンを押す。
- 2 ↑／↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。



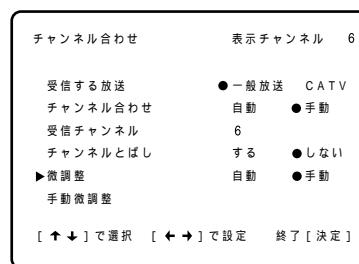
- 3 ↑／↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



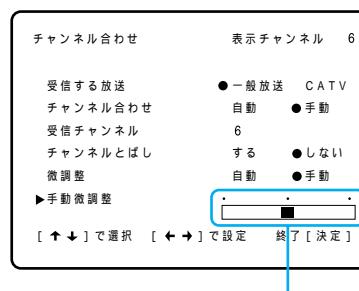
- 4 ↑／↓で「チャンネル合わせ」を選び、←／→で「手動」にする。



- 5 ↑／↓で「微調整」を選び、←／→で「手動」にする。



- 6 ↑／↓で「手動微調整」を選び、画面を見ながら←／→で調整する。

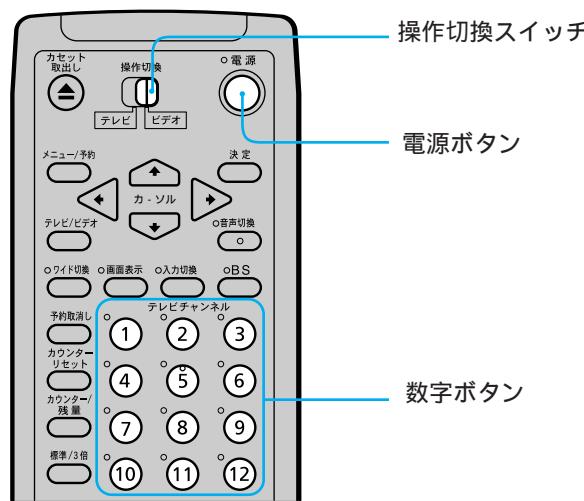


調整の目安

- 7 終わったら決定ボタンを押す。
メニューが消えます。

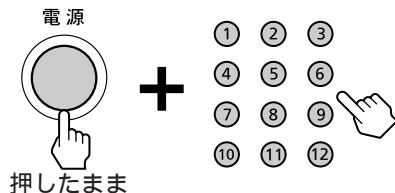
リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。お買い上げ時はソニーのマーク付きテレビを操作できるよう設定されています。



1 リモコンの操作切換スイッチを「テレビ」にする。

2 電源ボタンを押したまま数字ボタンを押して、テレビのメーカー番号を入れる。
テレビのメーカー番号は右表の通りです。
数字の0を入れるときは、10ボタンを押してください。



例：メーカー番号を03に合わせるときは、「10」「3」と押す。

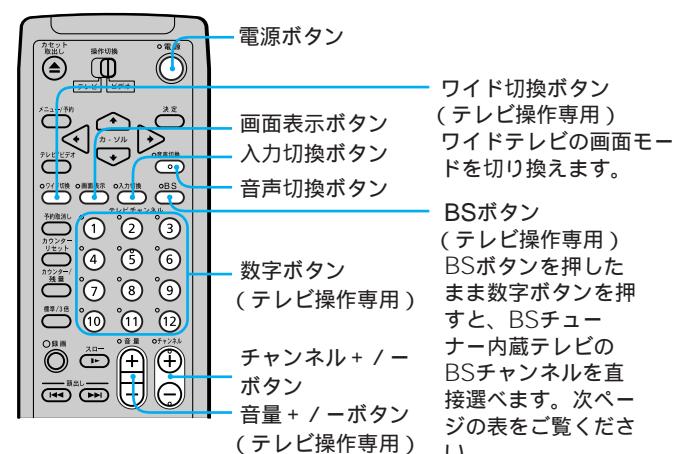
テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー(マーク付き)	01 (お買い上げ時の設定)
松下電器1 ¹	02
東芝	03
日立製作所	04
三菱電機	05
日本ビクター	06
三洋電機1 ¹	07
シャープ1 ¹	08
NEC	09
パイオニア ²	10
富士通ゼネラル	11
ソニー(マーク無し) ²	12
松下電器2 ¹	13
フナイ(PRECIOUS)	14
三洋電機2 ¹	15
シャープ2 ¹	16
アイワ	17
三星(SAMSUNG)	18

*1 メーカー番号「02」「07」「08」で操作できないときは同じメーカーのもう一つの番号('13' '15' '16')にしてください。

*2 入力切換ボタンは使えません。



- 各社のテレビに使えるボタンは以下の通りです。
リモコンの操作切換スイッチを「テレビ」にしてから使います。



使えるテープと 再生・録画方式について

ご注意

- ・テレビによっては、操作できることや、一部のボタンが使えないことがあります。
- ・乾電池を交換するとメーカー番号が「01」(ソニー)に戻ります。メーカー番号を設定し直してください。

数字ボタンとBSチャンネルの対応表

数字ボタン	BSチャンネル
1	BS1
3	BS3
5	BS5
7	BS7
9	BS9
11	BS11
10	BS13
12	BS15

本機はVHS方式です。VHSテープもS-VHSテープも使えますが、S-VHS方式で録画することはできません。

再生について

録画済みテープの録画時間モード(標準・3倍)を自動判別して再生します。S-VHS方式で録画したテープも再生できますが、S-VHS本来の解像度は得られません(簡易再生)。

ご注意

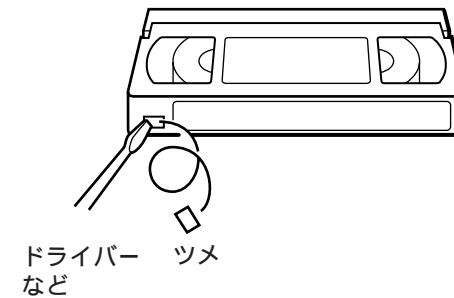
- ・日本と違うカラーテレビ方式の外国製ビデオソフトは再生できません。
- ・S-VHS方式で録画したテープをスローなど特殊再生すると画像が乱れことがあります。

録画について

VHSテープもS-VHSテープも、VHS方式で録画されます。



- ・録画内容を消したくないときはツメを折って取ります。再び録画するときは、セロハンテープでふさいでください。



設置と準備

その他

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

電源

電源が入っているのに操作できない。

- 結露が起きている。電源を入れたまま、本体表示窓の図が消えるまで(約1時間)待つ。
- 電源を切り、電源プラグをコンセントからはずす。数時間後、もう1度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れる。

電源が入らない。

- 電源プラグをコンセントに差し込む。

カセット

カセットが入らない。

- テープの見える面を上にして入れる。
- 他のカセットが入っている。取出し▲ボタンを押して取り出す。

カセットを入れてもすぐ出てくる。

- 結露が起きている。電源を入れたまま、本体表示窓の図が消えるまで(約1時間)待つ。

画像

ビデオの画像が映らない。

- テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビを「1チャンネル」か「2チャンネル」(放送の無いほう)にする。
- メニューが出ている。メニュー／予約ボタンを押して消す。
- テープに何も記録されていない。

再生した画像がチラつく、汚ない。

- トラッキングがずれている。テープ再生中にチャンネル+/-ボタンで調整する。(15ページ)
- ビデオヘッドが汚れている。別売りの乾式クリーニングカセットでヘッドをクリーニングする。(38ページ)
- テープに傷がある。

ビデオで受信しているテレビ放送が映らない。

- アンテナやテレビを正しくつなぐ。
- メニューの「チャンネル合わせ」でチャンネルを合わせる。(29ページ)
- 外部入力になっている(本体表示窓に「L」が出ている)。チャンネル+/-ボタンを押して、テレビ放送にする。

ビデオで受信しているテレビ放送の画像が汚い。

- 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。
- アンテナの向きを調節する。
- 画像を微調整する。(33ページ)
- 本機とテレビを離して設置する。
- 本機から離してアンテナ線をたばねる。

テレビのチャンネルを変えられない。

- テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ／ビデオボタンを押して、本体表示窓の「ビデオ」を消す。

外部入力「L」の画像が映らない。

- チャンネル+/-ボタンを押して、「L」にする。

音声

2つの音が混ざって聞こえる。

- 音声切換ボタンを押す。
- メニューの「各種設定1」で「音声ミックス」を「切」にする。(17ページ)

ステレオ放送を録画したテープがモノラルで聞こえる。

- モノラル音声が選ばれている。音声切換ボタンを押す。
- モノラルビデオで録画したテープは、常にモノラル音声になる。
- 映像・音声入力端子付きテレビのときは、映像・音声コードもつなぐ。
- メニューの「各種設定1」で「自動ステレオ受信」を「入」にして録画する。(17ページ)
- 電波が弱いためモノラルで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。

再生時に音声が途切れる。

- テープに傷がある。

録画・予約

録画ボタンを押すと、カセットが出てくる。

- カセットが録画できない状態になっている。録画したいときは録画できる状態にする。(35ページ)

裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。

- テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ／ビデオボタンを押して、本体表示窓の「ビデオ」を消す。

予約したのに録画されていない。

- 予約待ち中に1時間以上の停電があり、時計が止まったため。時計を合わせ直す。(28ページ)

予約した内容が途中で切れている。

- 予約録画中に停電が起きて、1時間以上回復しなかったため。1時間以内に回復すれば、回復時から終了時刻まで録画される。時計を合わせ直す。(28ページ)
- 予約が重なっていた。(14ページ)

予約した内容が途中から始まっている。

- 予約待ち中に停電があり、回復時から録画が行われたため。
- プロ野球中継など前の番組が延長されたため。

クイックタイマーが途中で終わっている。／途中が抜けている。

- 停電が起きたため。停電すると時間だけが減り続けるため、1時間以内に回復すれば残りが録画される。1時間以上回復しないと時計が止まるため残りは録画されない。時計を合わせ直す。(28ページ)

予約設定で希望のチャンネルが出ない。

- アンテナを接続してから、かんたん設定または自動チャンネル合わせでチャンネルを合わせ直す。(27、29ページ)

表示

メニューや画面表示が画面に出ない。

- テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビを「1チャンネル」か「2チャンネル」(放送の無いほう)にする。

お知らせガイドが画面に出ない。

- メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「入」にする。(17ページ)

テープカウンターが動かない。

- 録画されていない部分は動かない。

本体表示窓に「 - : - - 」が点灯している。

- リモコンで日付と時計を合わせる。(28ページ)
- 1時間以上の停電で時計が止まっている。時計を合わせ直す。(28ページ)

本体表示窓に「予約」が点滅している。

- 予約されているのにテープが入っていない。
- ツメの折れたテープが入っている。
- テープが終わりになっている。テープを巻き戻す。

リモコン

リモコンが動かない。

- 電池が消耗している。
- 電池が入っていない。
- 本体の電源を入れる。
- リモコンを本体に向けて操作する。

本機のリモコンで操作したら、本機と他のソニー製ビデオが同時に動いてしまった。

- 本機と他機のリモコンモードが同じになってしまった。他機でリモコンモードが選べるときは、リモコンモードを変える。

ヘッドのお手入れ - きれいな画像にするために

約20時間使ったら、別売りの乾式クリーニングカセットT-25CLで、ヘッドをクリーニングしてください。クリーニングカセットは、お買い上げ店やお近くのソニーショップでお求めください。次のような症状が出たら、すぐにヘッドをクリーニングしてください。ヘッドが汚れています。

- ・画像がザラついたり、不鮮明になる。
- ・画像が出なかったり、青色の画面になる。

ご注意

- ・クリーニングしても正常な画像に戻らないときは、くり返しヘッドをクリーニングします。ただし、5回以上くり返さないでください。それでも正常にならないときは、ヘッドの摩耗が考えられます。ヘッド交換が必要なため、お買い上げ店またはお近くのソニーのサービス窓口にご相談ください。
- ・湿式のクリーニングカセットは使わないでください。故障の原因になることがあります。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- ・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
「故障かな？と思ったら」の項目を参考にして、故障かどうかを点検してください。
それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社はビデオデッキの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低8年間保存しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

型名：SLV-FT10

故障の状態：できるだけくわしく

お買い上げ年月日：

お買い上げ店

TEL

お近くのサービスステーション

TEL

主な仕様

システム

録画方式	回転2ヘッドヘリカルスキャンF M方式
ハイファイ録音方式	回転2ヘッドハイファイステレオ 方式(VHS従来音声トラックはモ ノラル録音)
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式
テープ速度	33.4 mm/秒(標準) 11.1 mm /秒(3倍)
使用可能テープ	VHS方式のビデオカセットテープ
最大録画時間	標準: 3時間(T-180使用時) 3倍: 9時間(T-180使用時)
早送り・巻戻し時間	約3分(T-120使用時)
受信チャンネル	VHF: 1~12チャンネル UHF: 13~62チャンネル CATV: C13~C63チャンネル

入・出力端子

アンテナ入出力	VHF / UHF 1軸、75 Ω型コネク ター
映像入力	入力1の1系統、ピンジャック、 1 Vp-p(75 Ω 不平衡)
映像出力	出力の1系統、ピンジャック、 1 Vp-p(75 Ω 不平衡)
音声入力	入力1の1系統、ピンジャック (左、右) 入力レベル: 327mVrms(入力イ ンピーダンス: 47 kΩ 以上)
音声出力	出力の1系統、ピンジャック 出力レベル: 327mVrms(出力イ ンピーダンス: 10 kΩ 以下)

電源部・その他

電源部	AC100 V、50/60 Hz
消費電力	18 W、4W(電源「切」時)
時計方式	クォーツクロック、12時間デジタ ル表示
停電補償時間	1回 約1時間以内
許容動作温度	5 ~ 40
許容保存温度	20 ~ 60
最大外形寸法	幅 430 × 高さ 109 × 奥行き 308 mm(最大突起含む)
本体質量	約 4.5 kg
付属リモコン	RMT-V211
	電源: DC 3 V(単3形乾電池2個 付属)
付属品	21ページ参照

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更する
ことがあります。ご了承ください。

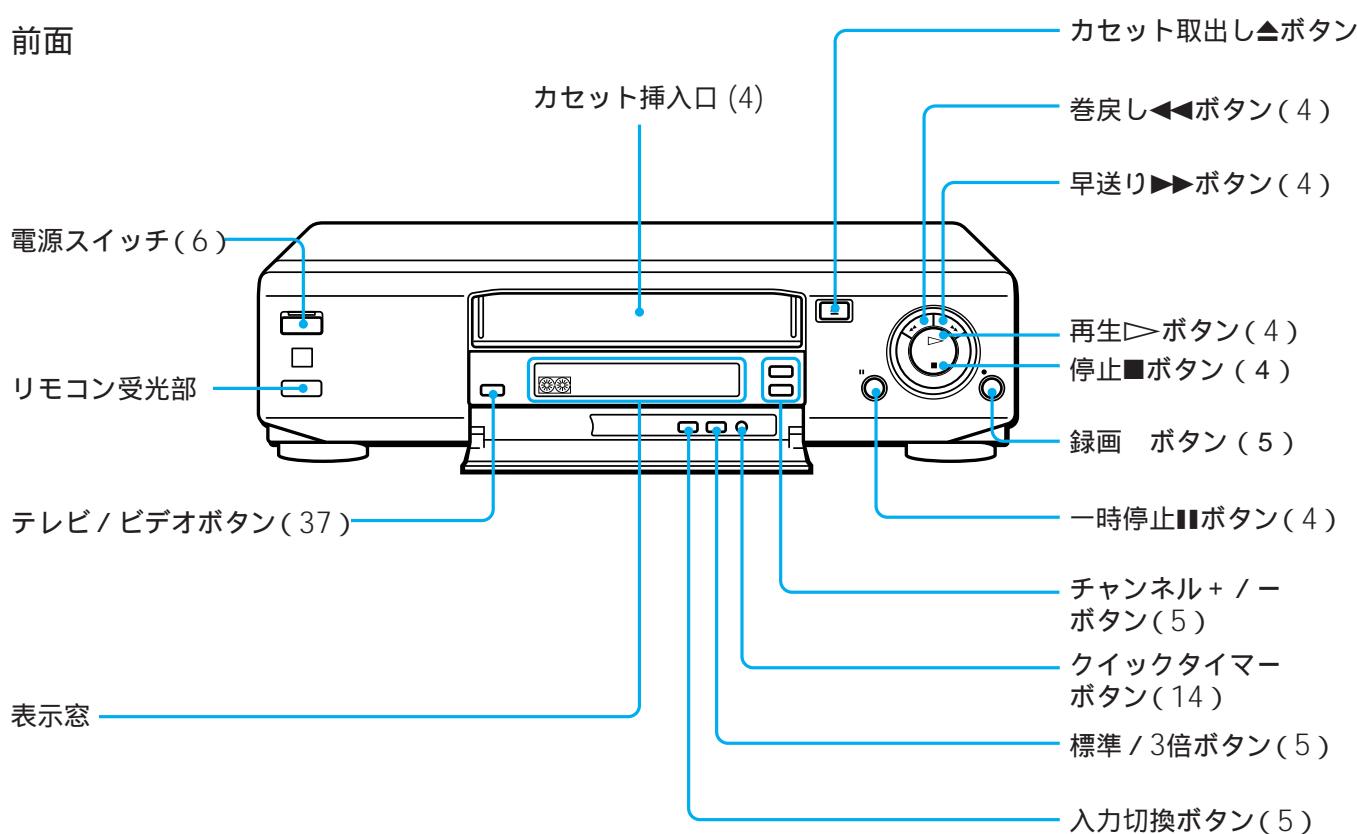
その他

各部のなまえ

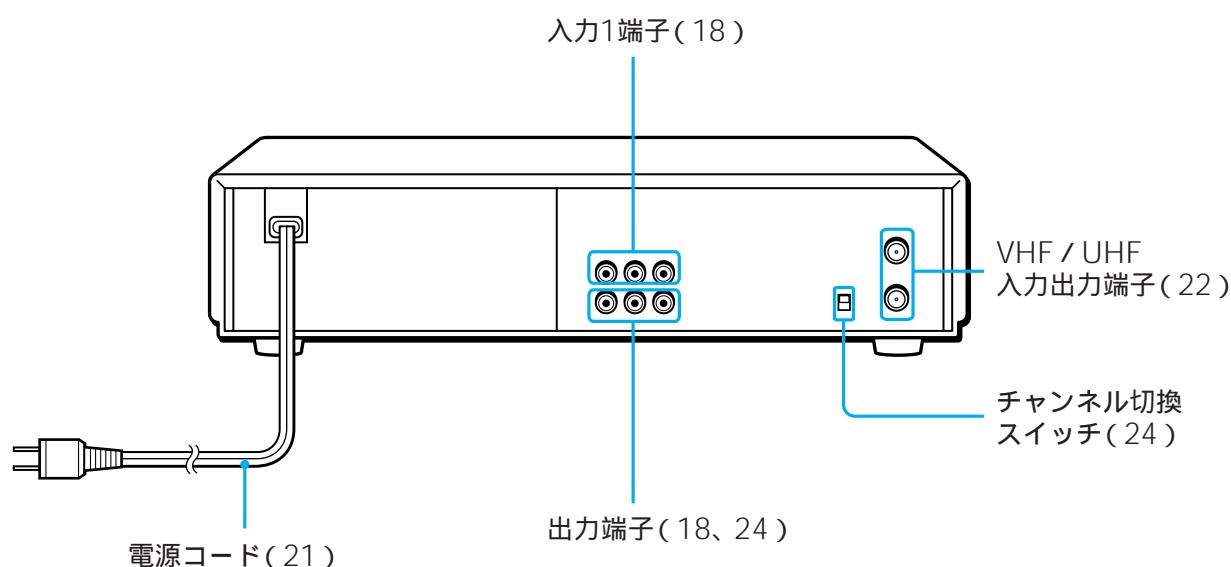
各部の説明は()内のページをご覧ください。

本体

前面

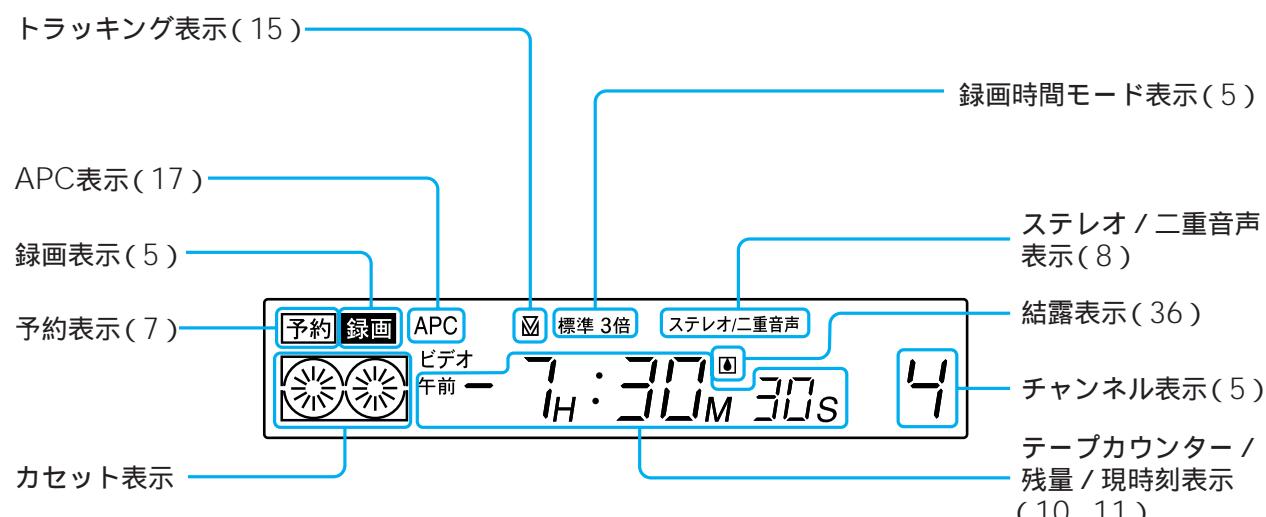


背面



マー
タン(5)
ン(5)

本体表示窓



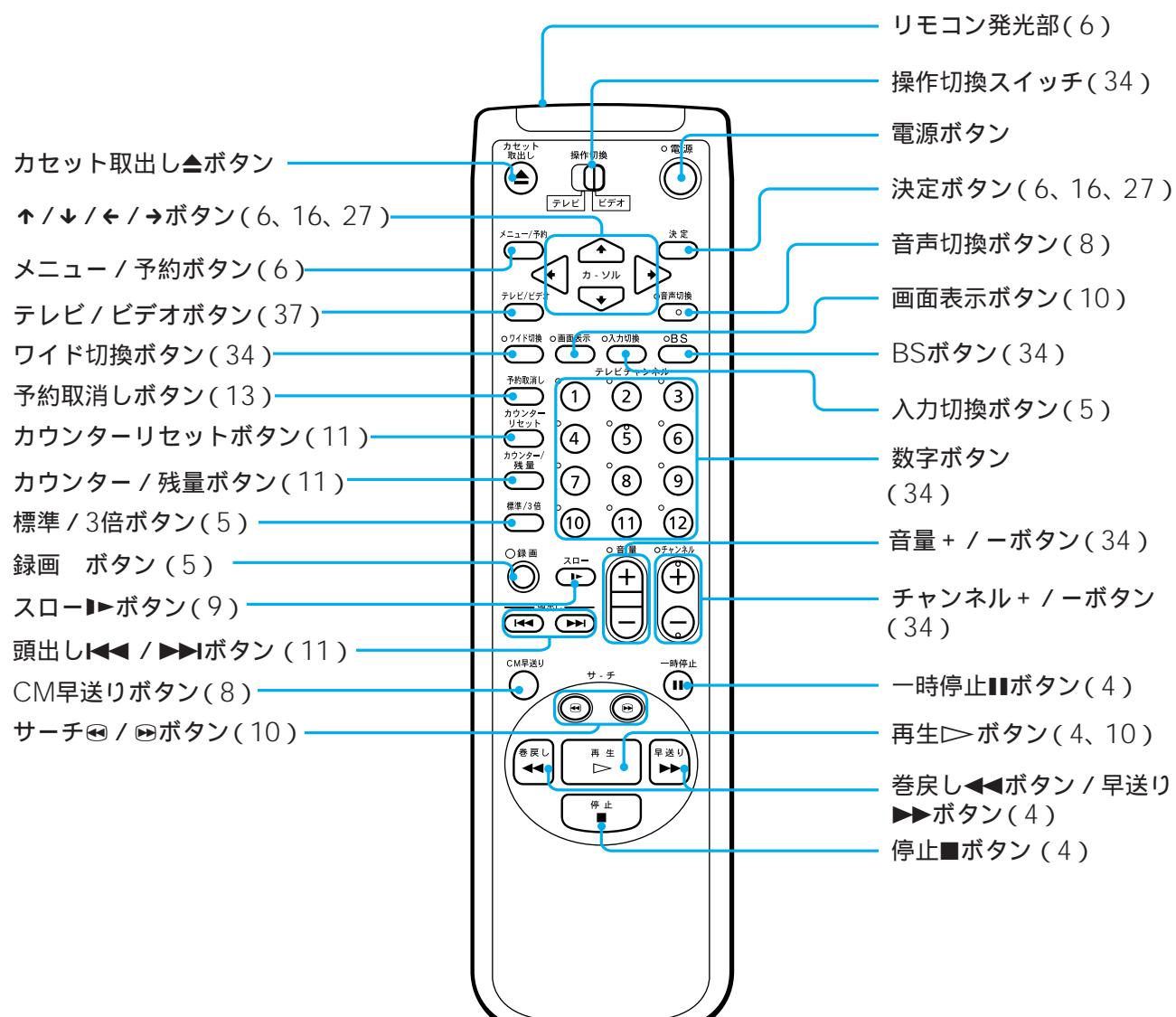
* カセット表示はカセットが入っていると出ます。
再生、早送り、巻き戻しなど、テープの走行に応
じて動きます。

次のページにつづく 41

各部のなまえ(つづき)

リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。



用語解説

五十音順

ア行

お知らせガイド

操作を間違えたときなどに、画面に表示される説明です。

力行

結露団(36ページ)

暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機のヘッドやテープに水滴が付くことです。テープがヘッドに貼り付いて故障の原因になります。電源を入れたまま表示窓の団が消えるまで約1時間待ってください。

サ行

受信チャンネル

ビデオが放送局を受信したときのチャンネルです。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じです。

タ行

トラッキング(15ページ)

テープに記録された信号をなぞって読みとるようになります。すると再生時に画像がチラついたり、雑音が入ったりします。

ナ行

ノーマル音声(17ページ)

ハイファイでないVHSビデオで録画・再生するときやアフレコ機能のあるVHSビデオでアフレコするときに使われる音声です。

ハ行

ハイファイ音声

ハイファイビデオ(本機など)で再生したときに聞こえる高品質なステレオ音声です。

表示チャンネル

ビデオが放送局を画面に表示するときのチャンネルです。通常は受信チャンネルと同じですが、メニューで変更することができます(30ページ)。

ヘッド(38ページ)

テープに信号を記録したり、テープから信号を読みとる部分です。美しい画像を楽しむために定期的にクリーニングしてください。

ヤ行

予約待機

予約をして電源を切ると、本体表示窓に「予約」が点灯します。これが予約待機(予約録画待ち)の状態です。予約した時間になると自動的に録画が行われます。録画開始時刻に電源が入っていると、録画が行われません。

アルファベット順

APC(17ページ)

他機で録画したVHSテープやレンタルビデオを、テープやヘッドの状態を自動的に判断して、最適な画質で再生・録画します。メニューで「APC」を「切」にしない限り常にはたらきます。Adaptive Picture Control(アダプティブ ピクチャー コントロール)の略。

CATV(32ページ)

契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送のことです。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。Cable Television(ケーブル テレビジョン)の略。

その他

索引

五十音順

ア行

- 頭出し 11
- アンテナ切りかえ 17
- 一時停止 4
- お知らせガイド 43
- オートプレイ 9
- 音声切換 8

力行

- 外部入力 19
- カウンター 11
- 各種設定 17
- 画面表示 10
- かんたん設定 27
- クイックタイマー 14
- クリーニングカセット 38

サ行

- 再生 4
 - スロー再生 9
 - 再生・録画方式 35
 - 3倍(モード) 5
 - 時刻合わせ 28
 - 手動チャンネル合わせ 30
 - 受信チャンネル 31
 - ステレオ放送 8
 - スローで見る 9
 - 整合器 25

タ行

- ダビング 18
- チャンネル合わせ 29
- チャンネル設定を変える 30
- チャンネルとばし 31
- テープカウンター 10
- テープ残量表示 11
- 電源コンセント 21
- トラッキング 15

ナ行

- 二か国語放送 8
- 入力/出力端子 18

ハ行

- 微調整 33
- 表示チャンネル 30
- 標準(モード) 5
- ヘッド 38
- 編集 20

マ行

- メニュー 6、16

ヤ行

- 予約が重なったとき 14
- 予約した後に本機を使うとき 7
- 予約する 6
- 確認 12
- 変更 12
- 取り消し 13

ラ行

- リモコン 26
- リモコンモード 37
- 録画する 5

アルファベット順

- APC 17
- CMをとばす 8
- 「L」 5
- VHS 35

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

Printed in Malaysia